

49 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業

【5, 151(7, 039)百万円】

対策のポイント

農林水産・食品産業発展のための政策の推進及び現場における課題の解決を図るため、実用化に向けた技術開発を提案公募方式により推進します。

<背景/課題>

食料・農業・農村基本計画に基づき、「革新的な技術開発の推進」や「研究開発から普及・産業化までの一貫支援」に取り組むためには、基礎・応用研究の実用化を図るとともに、現場を重視した技術開発を進め、事業化に速やかに結びつける必要があります。

政策目標

政策の推進方向や現場の要請に対応した実用技術の開発を推進

<主な内容>

1. 新技術開発事業

5, 016 (5, 973) 百万円

(1) 研究成果実用型

「研究開発から普及・産業化までの一貫支援」を強力に推進するため、農林水産省が実施する基礎・応用研究（イノベーション創出基礎的研究推進事業、農林水産委託プロジェクト研究）の成果を基に実用化に向けた技術開発を支援します。

(2) 現場ニーズ対応型

農林水産現場の多様なニーズに対応した実用技術の強化を図るために、国の施策に沿って、農林水産・食品産業の現場の課題解決を早急に図る必要性が高い研究課題について、実用化に向けた技術開発を支援します。

2. 研究課題の進行管理や研究成果の普及等に関する調査分析

135 (153) 百万円

研究課題の審査・進行管理・評価から普及状況の把握まで一貫した調査・分析を行うとともに、技術開発成果の普及・実用化を推進します。

〔 補助率：定額
事業実施主体：民間団体等 〕

※ 同様の事業目的を有する指定試験事業については、予算の効率的な執行や、研究成果の確実な普及・実用化の観点から、本事業に統合。

[お問い合わせ先:]

農林水産技術会議事務局研究推進課 (03-3502-5530 (直))